

# キンダーブック じゅにあ 7月号



表紙の  
絵から

青空の下、元気いっぱい遊んでいるちゅうくん。「ひまわりがたくさん咲いているね」「みんなは虫とりをしたことはあるかな？」などと話して、楽しい夏の過ごし方を想像してみてください。



## おきがえ できるかな？

**ねらい** 水遊びのときの衣服の着脱のしかたを知り、自分でできるところはやってみましょう。

「ちゅうくんたちが水遊びをしているね。何を着ているのかな？」と問いかけて、水着や水泳帽を身につけていることに気づかせましょう。「水着に着替えるのはうれしいね」「みんなは、どんな水着かな？」などと声をかけて、着替えに着目できるとよいですね。



「ぶうたくん、タオルでしっかりと拭いているね」と、ぬれたからだをよく拭いていることに注目しましょう。「みんなもできるかな？」「ちゅうくんみたいに、自分でズボンをはけるかな？」などと、子どもが意欲的に取り組めるように話しかけてみましょう。

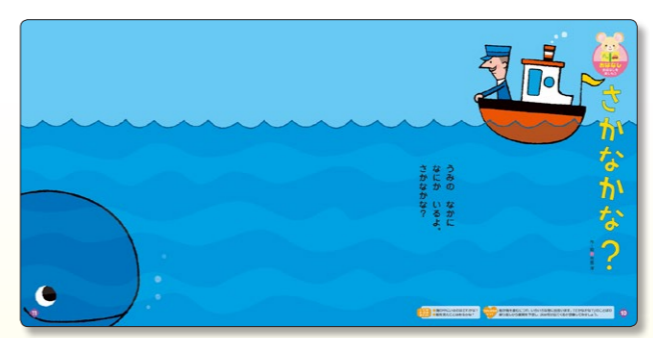
## ひまわり ぐーん！



**ねらい** 大きな写真でひまわりを観察し、興味をもたせます。  
**つかい方のポイント** 「ひまわりって背が高いね。みんなよりも高いのかな？」などと話しながら、絵本を縦にして観察します。まだつぼみのひまわりの花の色に注目したり、見たことはあるか尋ねたりすると、より関心が広がりそうです。



## さかなかな？



**ねらい** リズムよく読み聞かせ、海の生き物に興味をもたせます。  
**つかい方のポイント** 「さかなかな？」の繰り返しを楽しみながら、次に何が出てくるのか想像しましょう。「ほかにはどんな生き物がいるかな？」「潜水艦は海の中に潜っているんだね」などと、話題を広げてみてください。

## 「キンダーブックじゅにあ」を 保育にご活用ください！

### 絵本をつかった 指導計画の文例

◆コーナー	◆子どもが経験すること	◆保育者の配慮	◆5領域
<p>「おきがえできるかな？」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ぬれたからだをタオルで拭こうとする。</li> <li>水着の着脱で、自分でできる部分をやってみようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>からだのぬれている場所を子どもが気づけるようにこたばをかける。</li> <li>水着の前後に気づけるように支援する。</li> <li>水着は着脱しにくいので、難しそうな部分は保育者が手助けをしながら、子ども自身が着替えられたと実感できるように支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康</li> <li>環境</li> <li>言葉</li> <li>人間関係</li> </ul>
<p>「ひまわりぐーん！」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひまわりの背の高さを知る。</li> <li>ひまわりの姿をまねて、からだを動かす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひまわりがどのくらい背が高いのか、子どもたちが感じられるよう実際に見に行ったり、保育者が実物の大きさを示したりする。</li> <li>ひまわりの特徴を尋ねながら、保育者がからだの動きで表現し、子どもたちが楽しみながらまねできるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康</li> <li>環境</li> <li>言葉</li> <li>人間関係</li> <li>表現</li> </ul>